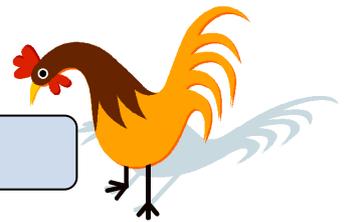


令和5年7月24日発行

〇既に暑い・・・暑熱対策は万全ですか？

暑熱のストレスは、熱中症といった目に見える体調変化を起こすことはもちろん、採食量や受胎率の低下により生産量の低下を引き起こします。
人も家畜も暑熱対策を万全にして、暑い夏を乗り切りましょう！



家畜の適温域

採卵鶏 20～30℃ 肉用鶏 15～25℃

暑熱対策（家畜）

- ・換気扇や扇風機での送風
- ・家畜への直接送風
- ・屋根や壁、床への断熱材の使用、石灰乳の塗布、樹木や遮光ネット等の設置
- ・ビタミン、ミネラルの追給、良質で消化率の高い飼料の給与



換気扇による送風（福井県）



石灰の吹き付け（宮崎県）



ネットに植物を這わせる（兵庫県）

農水省 HP より

人も気を付けましょう！

- ・作業前・作業中の水分・塩分補給、こまめな休憩
- ・熱中症予防グッズの活用
- ・複数名での作業の実施
- ・気温の高い時間帯を外して作業をおこなう

○令和5年度飼料製造管理者講習会が開催されます！

独立行政法人農林水産消費安全技術センターは、令和6年1月10日(水)～3月1日(金)（最終日は試験）に令和5年度飼料製造管理者講習会を開催します。

受講申請期限は、令和5年8月31日(木)です。

詳細は、ホームページ (<http://www.famic.go.jp>) を御確認ください。

○薬剤耐性対策に御協力ください。

薬剤耐性が国内外で大きな問題となっていますので、以下のとおり対策をお願いします。

- 1 抗菌剤の慎重使用
 - ・感染症の発生を予防するため、飼養衛生管理基準を遵守する
 - ・疾病、外傷等に抗菌剤を使用する際は、獣医師の投薬指示に従う
 - ・導入家畜等への抗菌剤の予防的投与は自粛する
- 2 投薬履歴の記録：獣医師による投薬等に関する記録を作成し3年間保存する
- 3 抗菌剤の保管・廃棄：獣医師の注意及び指導を踏まえて取り扱う